

【写】

請願第3号

令和元年11月29日

大崎市議会議長
佐藤和好殿

紹介議員 木内知子

松山公民館のバリアフリー化に関する請願書

1、請願の趣旨

松山公民館は、地域の生涯学習施設として地域住民に親しまれ、地域のコミュニティづくりに大きく貢献しております。特に、地域の文化的行事やイベントには、大小に拘らず頻繁に活用されております。

しかし昨今、利用者の高齢化も進み、2階ホールへの機材の運搬や階段の勾配が比較的きついため、観客動員にも支障をきたすようになってきたことから、松山公民館のエレベーター設置等によるバリアフリー化の実現を請願するものです。

2、請願の理由

松山公民館は、旧志田広域働く婦人の家と青少年交流館を総称しており、地域の社会教育団体の活動拠点となっております。特に、青少年交流館2階のホール（面積300㎡、300人収容）は、地域で唯一の文化会館的役割を果たしており、文化祭等のイベントや大きな行事に使用されております。

しかし、建物の性格上、音楽イベント用の音響設備が整っていないために、その都度主催者が、重い機材を運び上げている現状にあります。

また、階段が比較的きつい勾配のために、高齢者の皆さんには使いづらく、例えば、松山地域独自の高齢者の皆さんの文化祭とも言える、寝たきりゼロ運動の行事などへの参加を遠慮してしまうという状況にもあります。

加えて、利用者の高齢化も進む中、エレベーター設置の声が上がりました。

まちづくり協議会でも、その計画書の中に社会教育施設のバリアフリー化を掲げております。

今後更に、地域住民が気軽に使える公民館になることを切望するものです。

以上のことから、松山公民館の早急なバリアフリー化を請願いたします。

請 願 者

大崎市松山文化協会

会長 相澤 良作

大崎市松山次橋字佐久伝 2 4

大崎市松山老人クラブ連合会

会長 佐藤 節夫

大崎市松山千石字館浦 3 6

大崎市松山まちづくり協議会

会長 小原 文夫

大崎市松山千石字館浦 2 6